ＤＩニュース　No.618　2021.1.20（水）

埼玉協同病院薬剤科

輸液混注後の遮光の必要性について　No.602を一部修正して再掲

現場の声を反映し、一部遮光の必要性の見直しを行いました。

＜必要＞

製品名	メーカー	**遮光の必要性**	理由
オーツカMV	大塚製薬工場	**必要**	・ビタミンA,B2は12時間で力価低下 ・ビタミンCは6時間で力価低下

＜条件付き不要＞

アスコルビン酸注（ビタミンC）	扶桑薬品	**他のビタミン剤と同時混注する時は遮光**	･他のビタミン剤がなければ力価低下なし ･ビタミンB2,6,12製剤と同時混合すると2時間で15%低下
モリヘパミン（肝不全用アミノ酸注射液）	EAファーマ	**アリナミンF100注（ビタミンB1）と混合する時は遮光**	・ビタミンB1と混合するとビタミンB1の力価が低下 ・ブドウ糖と混合しても力価低下はない

＜不要＞

ケイツーN静注（ビタミンK）	エーザイ	不要	2時間後含量規格外のため2時間以内に投与する
KCL注（カリウム）	丸石製薬	不要	リボフラビンリン酸エステルNaの分解の程度は低く遮光の必要はない
ダイビタミックス注（ビタミンB1･6･12）	原沢薬品	**不要（院内ルールに基づく）**	・ビタミンB12の力価が3時間で86.4%、6時間で76.5%に低下 ・ビタミンB1・B6 の力価低下はなし
シアノコバラミン注射液（ビタミンB12）	日医工	**不要（院内ルールに基づく）**	･基本は筋注で投与 ･生食に混注で8時間までは91%保持、24時間で88.2% ･ブドウ糖に混注すると4時間で88%
アリナミンF100注（ビタミンB1）	武田デバ	不要	通常の持続投与時間であれば遮光カバーなしで良い
FAD注（ビタミンB2）	わかもと製薬	不要	通常の持続投与時間であれば遮光カバーなしで良い
エルネオパNF輸液	大塚製薬工場	不要	単独では遮光カバーなしで24時間までは成分含量90%以上保持のため。
ビーフリード輸液	大塚製薬工場	不要	単独では7日間まで95%以上保持

－今月号の目次－

①＜今月のトピック１＞輸液混注後の遮光の必要性について・・・・・・・P1
②＜今月のトピック２＞DPP-4阻害薬服用における水疱性類天疱瘡発症リスクについて・・・・・・・・・・P2･3
③＜ＤＩ情報＞副作用報告、プレアボイド報告、採用薬変更のお知らせ・・・・・・・・・・P4

DPP-4 阻害薬服用における水疱性類天疱瘡発症リスクについて

DPP-4 阻害薬服用中の患者さんに水疱性類天疱瘡の症状がみられたら、すぐに皮膚科を受診し、医師の指示のもと内服を中止します。
同系列の DPP-4 阻害薬に切り替えは行わないようにしてください。

（埼玉協同病院　皮膚科医師より）

※DPP-4 阻害薬；ジャヌビア、グラクティブ、トラゼンタ、エクア

※類天疱瘡の症状；全身のあちこちに、かゆみを伴う赤い斑点（紅斑）と大型のパンパンに張った破れにくい水ぶくれ（水疱）とびらんが見られます。

［日本皮膚科学会　皮膚科 Q&A より］

・DPP-4 阻害薬を服用している人は服用していない人よりも類天疱瘡発症リスクが約２倍と言われています。

・DPP-4 阻害薬の中でもビルダグリプチン（エクア）での発症リスクが高いとの報告がありますが、どの薬剤でも発症する可能性があります。

DPP-4 阻害薬は低血糖の副作用が少なく使いやすいことから近年処方量が増えています。
一方で DPP-4 阻害薬に関連すると思われる類天疱瘡の副作用報告も増えてきており、2016 年には添付文書の副作用の欄に類天疱瘡が記載されるようになりました。
DPP-4 は CD26 としても知られていて、T 細胞における共刺激分子として機能しています。そのため DPP-4 活性の阻害は免疫能に影響を及ぼす可能性があります。1)
疫学調査で DPP-4 阻害薬全体が類天疱瘡発症のリスクを上げること、とりわけ一部の薬剤においてリスクが高い可能性が示唆されています。

海外のデータになりますが、メタ解析によると DPP-4 阻害薬を使用すると、使用しない場合に比べて類天疱瘡発症のリスクは 2.13 倍になっています。2)

薬剤	オッズ比	95%CI
DPP-4 阻害薬全体	2.13	1.59～2.86
シタグリプチン（ジャヌビア、グラクティブ）	1.29	0.79～2.08
ビルダグリプチン（エクア）	5.08	1.70～15.19
リナグリプチン（トラゼンタ）	2.87	1.06～7.79

日本でも DPP-4 阻害薬による類天疱瘡の報告が増えており、日本人においても DPP-4 阻害薬が類天疱瘡発症に関連していることが示唆されています。3)

薬剤	報告数
DPP-4 阻害薬全体	630
シタグリプチン（ジャヌビア、グラクティブ）	102
ビルダグリプチン（エクア）	288
テネリグリプチン（テネリア）	86
リナグリプチン（トラゼンタ）	64

DPP-4 阻害薬による類天疱瘡の多くは投与開始後早い時期に発症していると言われているため、長期服用中で現在安定している患者の処方を変更・中止する必要はないと思われます。
DPP-4 阻害薬は低血糖のリスクが低くて使いやすいというメリットがありますが、重要な治療目的である心血管イベントの抑制効果は未だ示されていません。4)
新規で DPP-4 阻害薬の処方をされる際、リスクとベネフィットを考えて DPP-4 阻害薬が必要かどうかのご検討をお願いします。

1) 臨床化学. 2004;33:19-28.
2) Australasian Journal of Dermatology. 2020;61:e15-e21.
3) J Dermatol. 2019;46(3):240-244.
4) Diabetes Care 2020;43(suppl.1): S111-S134.

DI 情報

【副作用報告】 DI委員会 12 月報告

No	薬効分類	被疑薬	副作用症状	グレード	院所	評価
1	抗生物質	セフメタゾール	薬疹	2	協同	可能性あり
2	抗真菌薬	ボコリコナゾール	薬剤性肝障害	2	協同	可能性あり
3	抗生物質	メロペネム	薬疹	2	協同	可能性あり
4	骨粗鬆症治療薬	アレンドロン酸	発疹 掻痒感	1 1	行田	可能性あり
5	血行促進・皮膚保湿剤	ヒルドイドソフト軟膏 0.3%	発疹	1	西協同	可能性あり
6	インフルエンザワクチン	インフルエンザHA ワクチン	発疹	1	西協同	可能性あり
7	利尿薬	スピロノラクトン	女性化乳房	2	川口	可能税あり
8	消炎鎮痛剤	ロキソプロフェン	発疹 掻痒	1 1	川口	可能性あり
9	降圧薬	オルメサルタン	高カリウム血症	3	川口	可能性あり
10	循環系調整薬	カリジノゲナーゼ	嘔気 心窩部痛	1 1	川口	可能性あり
11	血糖降下薬	ジャディアンス	亀頭炎	1	秩父	可能性あり
12	降圧薬	バルサルタン	嘔気 下痢	1 1	秩父	可能性あり
13	降圧薬	アムロジピン	心窩部痛	1	浦診	可能性あり

【気になる事例の紹介～プレアボイド報告より～】

年代	性別	薬剤名	経過・内容・
90 歳以上	女	オルメサルタン	K 値 6.7mEq/L。食事内容聞き取りから「毎日バナナ食べている」聴取し、中止。（他に柿も食べないように。また生野菜は食べていない） しかし、十分な変化みられなかったため、オルメサルタンを減量（20mg*2 錠/日を数年来服用していた）あるいは ARB、ACE 以外の他剤に変更を提案。 ＜結果＞

			オルメサルタン20mg/日へ減量。カリメートDSも追加になった。その後、オルメサルタンは中止（カリメートも中止）。K値は4.8mEq/Lで推移している。
80～89歳代	男	バイアスピリン	脳梗塞の前兆が心配で受診。過去CT結果より陳旧性脳梗塞に対してバイアスピリン処方となった。交付時お薬手帳を確認すると、他院にてクロピドグレル、リクシアナを定期処方されていた。他院の情報を伝えると受診拒否されるのではと思い、併用薬などは医師に伝えなかったと。処方医に報告。 ＜結果＞ バイアスピリン削除。他院処方のクロピドグレル、リクシアナ継続となった。
80～89歳代	男	ワーファリン ボリコナゾール	10/31よりボリコナゾール内服開始。 ワーファリン内服中であり、PT-INR上昇の可能性あり。 ＜結果＞ 処方変更無しでPT-INR値確認。その後、11/18PT-INR：3.58のためワーファリン中止し、1mg/日で再開。現在PT-INR：1.78

【採用薬変更のお知らせ】（県連薬事委員会12月報告より）

新規採用・新規試用				採用削除		
変更理由	メーカー	薬品名	薬価	メーカー	薬品名	薬価
販売中止	科研製薬	ロキソプロフェンNaテープ50mg/100mg「科研」	17.8円/100mg1枚	ファイザー	ロキソプロフェンナトリウムテープ 50mg/100mg「ファイザー」	17.8円/100mg1枚
供給停止	興和	アデホスコーワ顆粒10%	22.5円/g	トーアエイヨー	トリノシン顆粒10%	16.2円/g
供給停止	サンド	ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「サンド」	9368円/V	コーアバイオテックベイ	ゾレドロン酸点滴静注4mg/100mLバッグ「ヤクルト」	8811円/袋
販売移管	沢井製薬	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg/100mg「サワイ」	4356円/100mgV	大鵬薬品工業	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg/100mg「タイホウ」	4356円/100mgV
後発品切り替え	東和薬品	デュタステリドカプセル0.1mg/0.5mgZA「トーワ」	薬価なし	GSK	ザガーロカプセル0.1mg/0.5mg	薬価なし
	ニプロ	アゼルニジピン錠 8mg/16mg「NP」	18.4円/16mg錠	第一三共	カルブロック錠8mg/16mg	48.4円/16mg
新規試用	サノフィ	インスリンリスプロBS注ソロスターHU「サノフィ」	1258円/本			
	科研製薬	エクロックゲル5%（20g/本）	243.7円/g			
	ノボ・ノルディスク	オゼンピック皮下注0.25mgSD/0.5mgSD/1.0mgSD	3094円/0.5mg本			
		ゾルトファイ配合注フレックスタッチ	5359円/本			

情報の提供・お問い合わせは、埼玉協同病院薬剤科　ＤＩ室（内線9404）までどうぞ
担当　宮田・中村・山田・木村・相良